

## ～あなたは起き上がっていますか？～

はじめに、あなたにお願いをします。「赤いポストを想像しないでください。」

・・・さて、あなたは頭にポストを浮かべてしまいましたか？きっと、ほとんどの人がいけないと言われたのに想像してしまったのではないのでしょうか？こういった脳が無意識に無いものを補おうとする能力を補完といいます。これらは科学では説明できないすばらしい能力といえます。しかし、私たちは先ほど「してはいけない」ということを無意識に思ってしまった。この行動は小脳が関係していて、発せられた言葉を脳が理解し、その事を行おうと身体が勝手に反応したのです。このすばらしい能力は良い面と悪い面をもっています。例えば、あなたは今までに「忙しい」とか「疲れた」、「不幸だ～」というようなネガティブなことを思ったり、言葉を発したりしたとき、結果そのようになったという苦い経験はないでしょうか。創世記11章に出てくる民は、皆で天に届く塔を建てようとしています。そこである人が「われわれが全地に散らされるといけないから」と発します。この言葉により、今までそう思っていなかった人もそうなのだと思い信じてしまいました。そのことから神様はみんなが1つの言葉であったことを悔い、言われたとおりに人々の言葉を混乱、通じさせなくさせて、結果人々を全地に散らされます。この箇所からも、私たちは言葉と発言によって身体がコントロールされているかを知ることができます。

では反対に良い例、ヨセフの人生をみてみましょう。彼は様々な苦境を乗り越え神様の祝福を得ていきますが、それは彼が自分たち家族は必ずいつか神様の役割を担うときがくる、だからどんな境遇にあっても自分は神様の計画の一部だから諦めないと思っていてそれを告白し、行動していたからといえます。

人生はパズルのようなもので、1ピースでも欠けるとその絵は完成しません。その1ピース1ピースが大切なものです。それはその人が良いことも悪いことも次の人にその絵を伝えるためにあります。もしそこであなたが人を裁く言葉を使っているならば、その言葉は結果的に自分に返ってきます。これは実は自分が直さないといけないことを、どうせできないと思っているから相手に求めているからといえます。また、あなたはダメねと人に言うなら、その言葉は同時に、私はダメねと言っていることを知ってください。そのような思いは全て神様に委ねていきましょう。そうすれば神様はあなたをすばらしいものとしてくださいます。日々の中で、朝起きてからずっと否定的なことを語っていたらどうなるか、また、ずっと嫌な顔をしていたらどうなるかを考えましょう。そして、あなたの言葉を整えましょう。神様はあなたの過去をみてダメだというためにおられる方ではありません。こういうことがあったね、でも今度からはこうしようといつも語りかけてくださる方です。それに応えて過去の信仰者は歩んできたのですから、私たちもそのように歩みたいものです。また、人は1日のうち朝と夜に、小脳の扉が大きく開くということが分かりました。ですから、私たちは朝ごとに祈り、夜ごとに悔い改めて神様と向き合っていくことではありませんか。それが、マタイ7：24-27にある岩の上に自分の家を建てる賢い人といえます。そうなるために、次のことを覚えて、行っていきましょう。

**1. あなたはパズルの1ピース** あなたの1分1分は1ピースです。そしてあなたは本当はやればできるのです。でも途中で諦めてしまうことがあります。それはそこを通らなければ完成がなく、そうなるべくしてそうになっているということもあります。また、それは悪魔に導かれて痛い目があったとしてもそれを使って神様はあなたが戻ることを知るきっかけともなりません。どちらにしても神様はあなたの手を決して離さない方です。聖書にどうしようもない、仕方がないなどという言葉はなく、ただ、ずっと諦めないとあります。ガラ3：15-17に神様の約束は無効とはならないとあります。遅かれ早かれ、楽しんで疲れても到達するなら、あなたはどう行動しますか？あなたは大事なパズルのピースを埋めているのですから、今日から一時一時を大事にしましょう。**2. あなたの言葉を回復する！！** 創45：5-8でヨセフは兄たちに罵倒することなく、神様が私を遣わしてくださったと宣言しています。神様の約束を信じ、自分は1つのパズルだと信じたのです。ですから私たちも嫌なことがあったとき、「私の大いなる神様の計画を達成するために、そして自分の周りの多くの人をそこへ定住させるために、神様が今、私をここに遣わされたのだ」と宣言しましょう。できなかった過去を責めず裁かず、自分はダメ人間だ、なんて言っていてはいけません。あなたにはそのようなことを言う権利はありません。なぜならこれだけ技術が発達したこの世でも、血すら、髪の毛の数も細胞の一個ですら私たちには説明できません。全て神様の被造物ですから、自分を自分のものとするのではなく、神様から預かっているものとして行動しましょう。**3. 起き上がりこぼしの重り** 起き上がりこぼしは重りが下にあるから、たとえ倒されても元に戻ることができます。私たちをこの起き上がりこぼしに例えるなら、重りは神様のみことばです。これがあるから私たちは立てるのです。神様はあなたの痛みを一人背負われ、あなたは幸せになれると言ってくくださるお方です。あなたはそれを信じているのでしょうか？もし信じられるなら、信じますと告白しましょう。そうすればイエスの御名によってなんでもできるのです。ですから、もし赦せない人がいたら祈りましょう。イエスの御名によって赦しますと宣言しましょう。そうすればそのようになります。だめな要素は全て彼が十字架にかけてくださり、神様はただ私たちに立って歩めと言われます。神様は私たちが起き上がるのを待っておられます。神様の言葉を受け取り、信じて行動するならあなたは変われるのです。エペ1：10-12のみことばを信じ、苦しみに遭うときも神様はすべて益としてくださることを信じましょう。過去ゆえに自分を責めることなく、すべてを神様に委ねて神様に期待し、神様のみことばを受け取りましょう。神様はあなたを変えたいと願っています。あなたが立ち、言葉を変えることで、あなたを正しく導こうとされています。ですから神様が与えてくださっているチャンスを無駄にせずしっかり受け取っていきましょう。(要約者：平澤 瞳)

最後に、朝に夕にこの言葉を胸に信仰の告白者となりましょう。

『神様の助けによって私は乗り越えます。苦しみは避けられません。すぐには解決しません。しかし神様が良いものに変えてくださると信じます。私は愚かになる事をせず失望することもしません。神様の助けによって必ず乗り越えます。』